

『最新の中国保険事情と企業リスク』

セミナー概要

【テーマ：最新の中国保険事情と企業リスク】

年々リスクが多様化する中国において、2021年1月1日に『民法典（中国民事法）』が正式に施行されました。肖像権、プライバシー権、名誉権等の人格権に関する専門的直接的な規定が明文化され、合わせて企業等の組織に対しては『適切な予防措置』、『苦情の受付体制の整備』、『調査処分の実施』が義務付けられました。今後は同国における個人の人權意識の高揚が想定され、企業にとっても適切な対策が必要となって参ります。今回は最新の中国保険事情とともにこれらの新たなリスクに対する対処策についてご紹介いたします。

開催要領

- 【1】日 時 **2021年6月17日（木）**
14:00 開始（入室開始 13:45） 15:00 終了予定
- 【2】会 場 Zoomウェビナーを使用しての開催となります。（アプリをダウンロードせず、ブラウザよりご参加いただくことも可能です。）
- 【3】参加対象 リスクマネジメント所管部門の方、損害保険のご担当者様等
（主に中国国内に拠点有する法人の皆様にお薦めします）
- 【4】定 員 **50名（先着順） 2021年6月10日（木）〆切**（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 【5】申込方法 共立インシュアランス・ブローカーズ(株) **担当者**あて**メール**にてお申し込み下さい。
☞ 視聴URL等、参加の詳細はセミナー開催の前日（2021年6月16日（水））
を目途に、お申し込みのメールアドレスに送信いたします。

プログラム

- 【開会挨拶】 共立インシュアランス・ブローカーズ株式会社 常務執行役員 鶴島 貞正
- 14時 10分～ 「最新の中国保険事情と企業リスク」
講師： 河野 仁郎 上海共立保険經紀有限公司 董事長 總經理
陸 晨懿 上海共立保険經紀有限公司

講師情報

▼河野 仁郎 上海共立保険經紀有限公司 董事長 總經理
<経歴>

損害保険会社勤務時代の2008年～2012年に中国国営損害保険会社である『太平財産保險有限公司』へ出向。同社上海支店国際部に在籍し、唯一の日本人スタッフとして日系企業向けの商品開発、アンダーライティング業務、保険設計、事故対応等の業務全般を担当し、『日本と変わらないサービスの提供』を実践

帰国後は損害保険会社本社にて保険代理店向け施策の企画・推進業務に従事し、2015年より共立インシュアランス・ブローカーズ株式会社（共立株式会社）に入社。保険ブローカー業務を経験し、2020年1月に上海共立保険經紀有限公司へ赴任。これまでの経験を活かし、『損害保険会社』、『保険代理店』、『保険ブローカー』それぞれの強み・弱み、それらの内情に精通したリスクコンサルタントとして活躍中

上海共立保険經紀有限公司について

共立グループは、早くから中国の重要性に着目し、1995年に駐在事務所を開設。日系保険仲介業者として唯一の単独出資による保険ブローカー、上海共立（上海共立保険經紀有限公司）を設立し、2007年4月より営業を開始。中国全土（香港・マカオ・台湾を除く）をカバーし、中国進出日系企業の事業リスクの調査・分析、最適な保険プログラムの構築、さらに万一事故が発生した場合の保険金請求のサポートなど、お客様の立場に立ったきめ細かなサービスを提供

